

検討1・2を考えた上で、避難所へ避難する方は次の点に注意してください

市の備蓄品は、種類や数量に限りがありますので、自分の必要なものは持参することをお願いします。

通常の持出し品（下妻市防災ガイドブック参照）に加えて、マスクやアルコール消毒液、体温計、ビニール手袋等を持参ください。



避難所は、3つの密（密閉・密集・密接）が起こりやすい空間になります

■市の主な対策

- 1 密閉空間 ⇒ 常に避難所は、換気をします。
- 2 密集場所 ⇒ 避難所1箇所への収容人数を制限します。
- 3 密接場面 ⇒ 避難所受付や滞在スペースの間隔を広げます。



平時からの健康状態の確認

次の症状のある方は、【筑西保健所:☎0296-24-3911】に連絡し、担当者の指示を受けてください。

- ① 息苦しさ、強いだるさ、高熱等の強い症状のいずれかがある場合
- ② 基礎疾患、既往症のある方で咳などの風邪症状のある場合
- ③ ①②以外の方で、発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合



※このほか、体調等に不安のある方は、

【下妻市新型コロナウイルス健康電話相談窓口（保健センター内）☎0800-800-2526】

に相談してください。

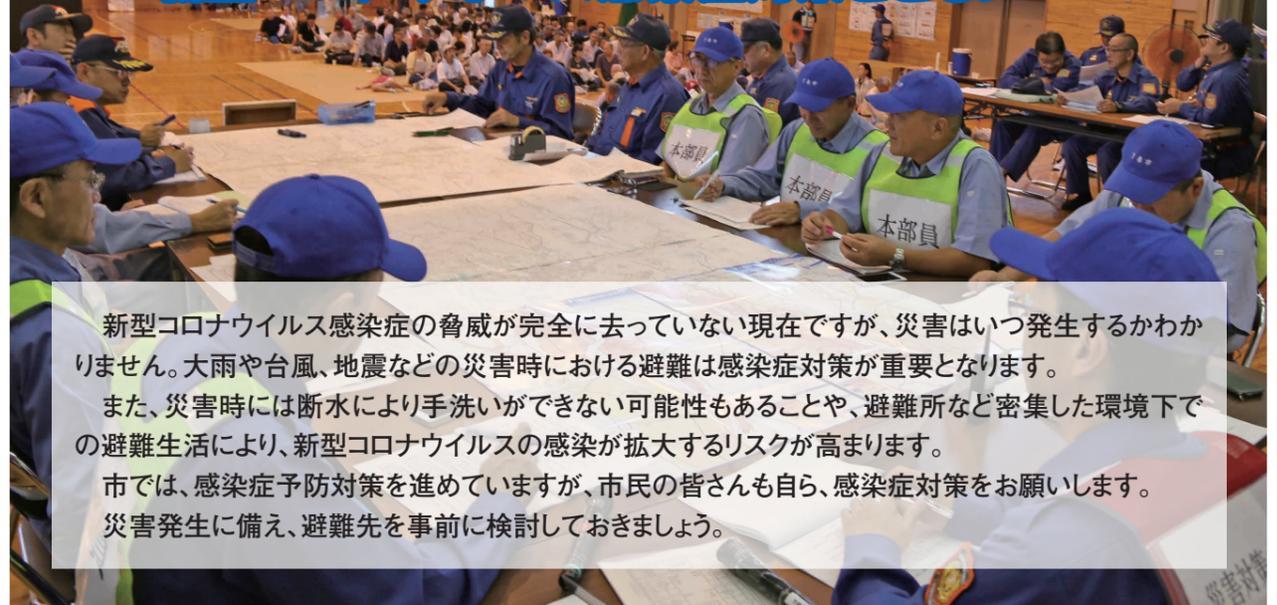
受付：平日午前8時30分～午後5時15分

上記の症状がある方は、避難所以外への避難を検討ください。

☎ 消防交通課 危機管理室 ☎43-2119 FAX 43-4214

有料広告欄

災害時の避難を考える
～新型コロナウイルス感染症対策とともに～



新型コロナウイルス感染症の脅威が完全に去っていない現在ですが、災害はいつ発生するかわかりません。大雨や台風、地震などの災害時における避難は感染症対策が重要となります。

また、災害時には断水により手洗いができない可能性もあることや、避難所など密集した環境下での避難生活により、新型コロナウイルスの感染が拡大するリスクが高まります。

市では、感染症予防対策を進めていますが、市民の皆さんも自ら、感染症対策をお願いします。災害発生に備え、避難先を事前に検討しておきましょう。

検討1 在宅避難

避難先は…?

自宅での安全確保が可能な方は、必ずしも避難所に行く必要はありません。感染リスクなどを考慮し行動してください。

在宅避難時は、健康管理に留意して食料、飲料水、生活必需品や常備薬についても1週間分を目安に備蓄しておきましょう。

※水害時は、ハザードマップを確認の上、家の2階などへの避難【垂直避難】も検討しましょう



検討2 避難所以外への避難

- ① 親戚宅や友人宅などへの避難
- ② テント生活や車中泊など
- ③ ホテルや旅館などへの避難

※豪雨時に浸水しないよう、周囲の状況をハザードマップなどで事前に確認しましょう



有料広告欄